

業務内容

- ・資産管理サービス
- ・情報提供サービス
- ・業務受任サービス
- ・その他、付加価値サービス



資産管理サービス

お客さまとの契約に基づき、お預りした有価証券の管理を行います。また、お客さまからの指図に基づき、決済の代理、配当金の代理受領、議決権行使指図受領書の代理受領、ディスクロージャー情報の提供、その他オプションサービス等、有価証券に関するサービスを提供いたします。

国内証券管理

当社が「直接口座管理機関」として、お客さまの口座を開設、お客さまからの指図に基づいて、振替口座簿の管理を行い、お客さまが保有する国内証券の管理、売買、

債券の利金および償還、株式の配当金、その他株主としての各種権利処理を行います。

外国証券管理

新興国を含めた外国証券投資は、ますます活発化、多様化しており、これまでの当社の投資先は約130ヶ国※1にのぼり、2024年3月末時点の外国証券資産管理残高は約238.2兆円に達しています。

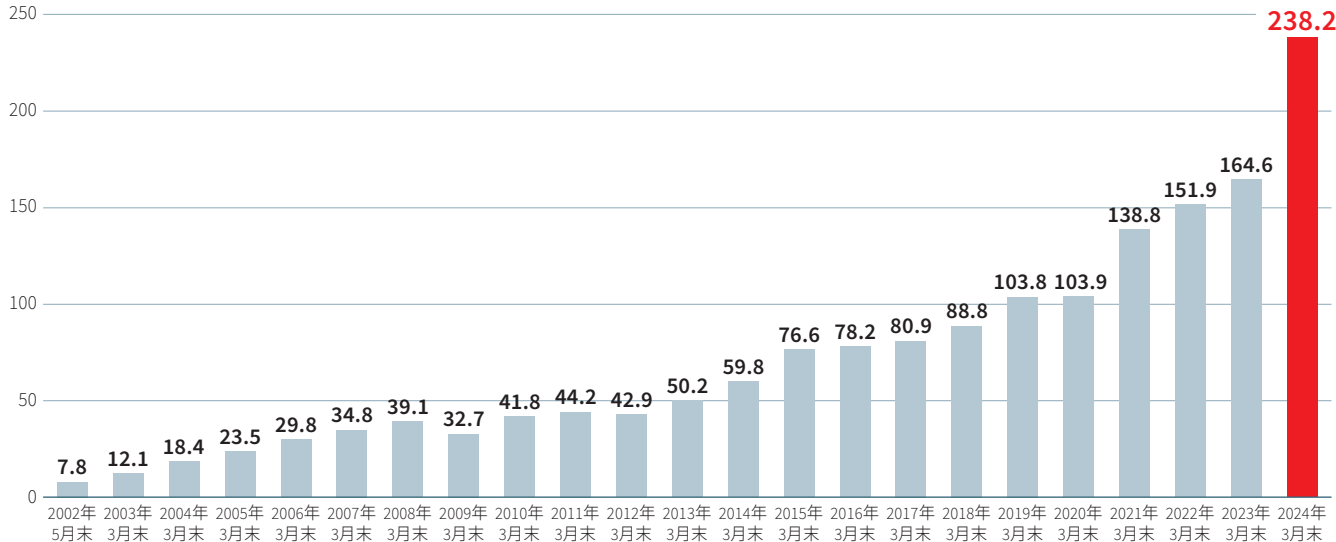
当社では、専門部署を設置して、投資先の法規制(含む税制)の調査、管理を行い、機動的な対応を図っています。当社は、三菱UFJフィナンシャル・グループの海外拠点ネットワークに加え、多様な海外カストディアンを活用しています。海外カストディアンについては、信用リスク、

内部管理態勢および事務対応力等について評価を行うとともに現地実査、ミーティングなど総合的な審査を行い、選定しています。また、継続的に評価、実査等を実施しています。また、外為取引において時差により2通貨の決済を同時に実行できないリスク(ヘルシュタットリスク)の削減を目的とし、CLS※2への対応も進めています。

※1 預託証券(Depository Receipt)等による投資市場も含まれます。
※2 CLS: Continuous Linked Settlement

外国証券資産管理残高

(兆円)



デリバティブ取引管理

当社では、急速に高まってきた各種デリバティブ商品の運用ニーズに対応し、万全の管理を行うため、世界的にも最先端のシステムを積極的に活用し、当社がデリバティブ取引の取引参加者として、お客様の口座を開設し、お客様の指図に基づいて建玉、証拠金を管理します。なお、取引の開始にあたっては、お客様に代わって取引

ブローカーとの契約手続きを担います。

また、デリバティブ取引(上場/店頭)やTBA取引等の証拠金(担保金)の交換を要する取引について、お客様の証拠金管理を代行する「担保管理サービス」を提供しています。(「その他、付加価値サービス」参照)

オルタナティブ資産管理

国内出資証券、外国籍投資信託、国内外LPS(Limited Partner Ship)などを通じて、世界各国の不動産やインフラストラクチャーなどへの投資を管理します。

当社が取引当事者としてお客様の取引口座を開設し、

お客様の指図に基づいて国内出資証券、外国籍投信、国内外LPSなどの管理、売買、配当金等の処理を行います。

その他受益権

有価証券をデジタル化した「セキュリティトークン」を取り扱っています。

当社では、「セキュリティトークン」の発行体のご支援、

「セキュリティトークン」に投資する投資家の実務の双方に対応しています。



業務受任サービス

当社は本邦で最初に投信委託会社さまの基準価額算出業務をはじめとする投信アウトソースサービスを開始して以来、長年にわたって培った投資信託の受託ノウハウを生かした高品質なサービスを提供しています。

業務受任（業務代行）、投信委託代行、投資一任事務代行

投信委託会社さまの業務をトータルサポートします。
当社では、基準価額算出業務をはじめ、ポストトレードプロセスから各種レポートに至るまで、投信委託会社さまを支援するサービスを取りそろえています。

また、投資一任業の会社さま（投資顧問会社さま）向けには、「アカウンティング」など、金融法人さま向けには「BISレポート」「信用リスク計測用サポート」などを提供しています。

データサービス

資産運用会社さま（フロント）から資産管理信託銀行（バック）をシームレスにつないだ「MTBJプラットフォーム」を運用しています。

データ管理の効率化、オペレーションコストの削減により、資産運用会社さまが「運用業務に注力できる環境づくり」を目指しています。

レンディングサービス

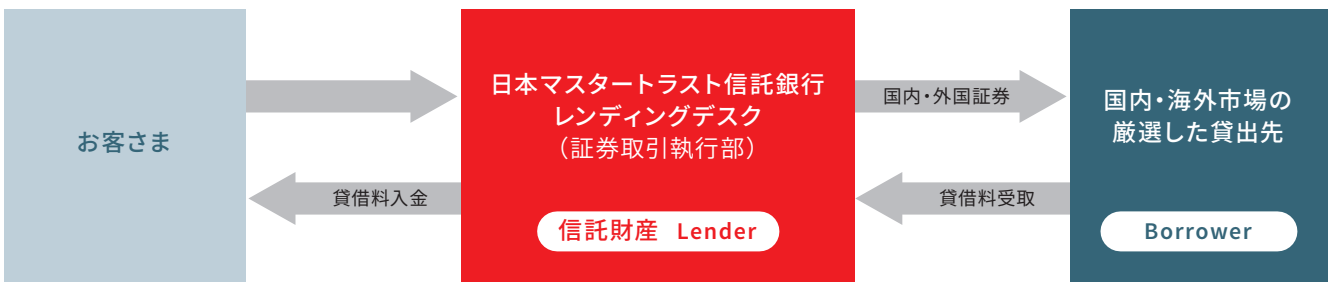
所定の貸出条件の下で、お客さまに代わって当社が有価証券を市場で貸出し、貸借料収入を得ることでお客さまの信託財産の追加的な収益の獲得を目指すサービスです。

当社はレンディング市場において高いプレゼンスを保っており、専門知識と経験を兼ね備えた担当者が、お客さまの方針に沿って取引を執行しています。

また、信用リスクをはじめ、取引に伴うリスクについても厳格に管理しています。

なお、当社では、このサービスにおいては、四資産（国内株式、国内債券、外国株式、外国債券）の取り扱いが可能です。

レンディングサービスの仕組み



デリバティブ担保管理サービス

店頭デリバティブ取引における証拠金には、取引相手が破綻した場合の潜在的損失見積額を担保する「当初証拠金」と、日々の時価変動に応じて授受をする「変動証拠金」があります。

「当初証拠金」および「変動証拠金」について、お客さまに代わって証拠金の計算から決済までを代行する「IM担保管理サービス」および「VM担保管理サービス」を

提供しています。

また、「当初証拠金」については、信託等の利用による資産保全が義務化されており、保全のための信託商品「IM分別管理信託」を提供しています。

以上の通り、今後も当社ではデリバティブを活用して先端的な運用に取り組まれるお客さまのニーズに即した、トータルな担保管理サービスを提供してまいります。

情報提供サービス

お客さまが必要とされる市場情報、運用資産の状況などの情報をMaiNet(情報提供サービス)を通じてお届けします。このサービスでは多様なメニューを用意しており、お客さまのニーズに幅広くお応えします。

MaiNet

信託レポートや管理資産のデータ、市場情報、月次決算レポートなどを提供するWEBサービスです。

お客さまはこのサービスから、運用資産の残高、取引の状況、その他保有有価証券に関する情報など様々なデータを取得できます。

また、当社以外の資産管理機関(信託銀行、生命保険会社など)が保有する情報を当社がとりまとめ、統合、加工、分析のうえ、お客さまへ一括してお届けする「オンライン情報サービス」も提供しています。

レポート検索サービス、データオンデマンドサービスの仕組み



市場情報の配信

資産運用会社さま向けに、世界各国の証券取引決済、為替規則や税制変更等の市場情報を「MTBJ Newsletter」(日本語版/英語版)としてEメールにて配信しています。

また、特定の国、市場のトピックをまとめた「MTBJ Newsletter Report」を毎月お届けしています。

その他、付加価値サービス

余裕資金の運用(余資運用ファンド)

余資運用ファンドとは、信託財産の余裕金部分の運用利回り向上、余裕資金運用機能の集約、高度化を図ることを目的に創設した当社独自の運用商品です。

年投口や年金特金等の余裕資金を「余資運用ファンド」へ集約、一括して運用することにより、流動性の確保と、ターム運用による利回り確保の双方を実現しています。

余資運用ファンドの仕組み



モジュール提供サービス

お客さまの業務課題に即した「サービスモジュール」を都度、開発して提供しています。

「サービスモジュール」は、お客さまの課題にあわせて既存のソリューションを組み合わせるパターンメイド型のサービスです。



